

Limited
SUKEBE
Works
in C92



R-18

♡ 魅了

ウーイ

ヨオクマブいね
ネーチャン！
遊ぼうぜ俺らとオ

冗談抜きで
切り落とすわよ
この腕…

イージヤンよお
ガチでキモチー
オイルマツサージ
してあげつからサ

ちよっ…！

ふざけんにやあ…
……………
？

ハア……つたく
せつかくの
休暇だったのに
水差さないでよね

なにこれ…
力が抜け…
抵抗できない…？

こいつら
ぶつ飛ばさなきや
いけない…のに…
あれ…？

旅の恥は
かき捨てって
言うじゃんよ
ヤろうぜ俺らと…

バカ…
妊娠しちゃう…

ゴムつけっから…
いいじゃん…

でも…団長に
見られたら…

じゃあ俺らの宿
行こーや…そこなら
誰にも見られねえよ

えー…
♡

俺の魅了は
効き目はハンパだが
だからこそ
堕ちていく様が
たまらねえんだ
特にこういう
気のツエー女はな…

乳首責めしながらの
勃起チンポ見せ…
これでマンコが
疼かねえ女はいねえ

なんでアタシ…
こんな奴らに
流されてるの…

何かされたのは
わかってるのに…っ
指…気持ちよすぎて…

なあそここまで
来たんだから
いいじゃん
セックスしようや

フツの女ならもう
とっくに堕ちてるが
スゲーなゼタちゃん
超いい女だわ

頑なだね
ゼタちゃん
もしかして
彼氏持ち?

彼氏…いないわよ
そんなの…
いたことも…っ

それマジ勿体ねーって
バチカワイーのによお
彼氏欲しくねるの?

別に…アタシ
組織の仕事で忙しいし…っ
あちこち飛び回ってて
男なんて…作っても…
しょうがない…のよ…っ

じゃもしかして
ゼタちゃん
処女なん?

……そうよ
……悪い…っ?

んなことねーってマジ
カワイソーだわー
遊びたい年頃っしょオウ
なんつーかそのソシキ?
つての大変そーだな
どんなことしてんの?

セックスだけは
ダメ…ダメよ…っ

じゃマツサージ
もう一時間延長
してやるよ…
シたくなったら
言っつてな

特別に
催淫ローション
原液で塗り
込んでやるぜ

詳しく…は
言えないけど…
星晶獣…うんっ
討伐して…る…
それで…っ
手柄立てて…

アタシ…
何ペラペラ喋って…
なんか心…開いちゃう…
ほぐされていく…

キム

キム

キム

キム

キム

キム

キム

キム

キム

キム

キム

キム

じゃーゼタちゃん
俺らとマジ相性いいじゃん
ワンナイトラブで
ストレス発散しようぜ!

俺らとやっても
誰にもバレねーって
そろそろ処女卒業
しとこーや

じゃ分かった指だけ!
もう限界っしょ?
ゼタちゃん中とクリ
どっち派?

……っ

クリ……っ

何自分から……っ
頼んでんによ
バカバカッ……

ガチガチのクリ
ほぐしてやっから

こいつら上手すぎる……っ
気持ちよすぎて
おかしくなりそう……っ

ゼタちゃんどう
いい感じ?

いい……っ
きもちいい
わよお……っ

な、俺らのも
気持ちよく
してくれね?
ウインウイン
ってやつ?

……いーけど……

頭ふわっって……
もう全部どーでも
よくなるう……っ

悔しいのに……
逃げらんない……
腰抜けちゃう

あつ漏らし
ちまったか
いーよーいーよ
気持ちよく
なっっちゃえよ

ゼタちゃん
乳首好きっしょ
っべーだろ
三点攻め

オツケー
クリね任せな
俺こう見えても
手先器用だからさ



女泣かせの
ドラフチンポ
やべーっしょ

ふうふう…っ

ん…っ

スッ
スッ
スッ

ここでトドメの
一発っとお…
飲んでゼタちゃん

うっ
うっ

カワイイ顔が
下品に歪んで
まじエロいぜ

スッ

……

もう限界…っ
欲しい…セックス
したいよ…っ

なんなのよこれ…
太すぎ…っ
こんなの挿れたら
絶対…おかしく
なっちゃう…っ

こいつで
Gスポゴリゴリ
擦りあげて天国
見せてやりてーな
ゼタちゃんに

ん
ふうふう…っ

ん
ん
ん

さて…理性が
子宮の疼きに
負けるトコ
見せてもらうぜ…

そろそろ魅了
解除すつか

はっ…チャーム…っ!!
ア…アンタ達私に…っ
あ…ありえない…っ!

いやーワリイ
ゼタちゃんが
マジマブくてさ

これ以上はダンコ
無理ってんなら
俺ら紳士だし
マジ手ださねエよ
…どーする?

ああっ

…この状況で…っ
我慢できるわけ
ないじゃんバカ…っ

今日のこと…
絶対誰にも…
言わないでよ…っ
あとゴム…
ちゃん

つしや
ゼタちゃんの
処女頂きっ

やあああっ

ポーシヨン入り
ローシヨんで
痛みはすぐ消えるぜ
安心なつてエ

くっそお...っ
覚えときなさいよ...
アルベスの槍で
あんたら串刺しに...
して...やるんだから...っ

知らんけど
今串刺しになつてんの
ゼタちゃんつしよw
まだヨユー？
じゃこれでどうよ

それからの
ことはよく
覚えてない...

スイッチ
入っちゃったね
ゼタちゃん
ポルチオイキで
全身の感度
爆上がりつしよ

もっ...やばい
許し...て...ッ

ただただ全身が
焼けるような
快感に身体を
のけぞらせて

あっあああ
深いいつっ♡

やべーだろココ
そろそろ来るぜ
ポルチオアケメ

ドラフじやねーと
イケねー身体に
してやつから

ンウーツ♡

フウツ♡

んぎッ♡

イッグ♡

ウツ♡

ハッ♡

ハーツ♡

はー♡

ほら子宮と
Gスポ同時攻め
してやるよ
狂っちゃいな

あ...♡

イク

イグウツ♡

殺意なんて
忘れて朝まで腰を
振ってしまった

それから……
休暇を得る度に
アタシはこのビーチに
来るようになった……♡

えー……♡
腋ちよつと
生えてるかも……♡

いやーゼタちゃん
マブイね♡
この前やらせた
エロポーズしてくれよ

結局こいつらと
仲良くなっちゃって……
だってセックス上手すぎ……♡
ゴムも付けてくれるし
殺意とか消えちやっただよね……

まじエロすぎるわ
恥ずかしくねの
そのカツコw

だって……アンタ達が
これ着て来ないと
ハメてくれないって
言うからさあ……♡

仕方なく着て
やっぺんじやん
パーカ……変態……♡

いやいや変態は
ゼタちゃんでしょ
乳首ピンダチじやん

えへ……だって
早く弄くり回して
欲しいんだもん……♡

今度はケツ穴開発
してやるよ……
ドラフチンポニ穴攻めで
天国見せてやつから……♡
オレらの宿行こーぜ

なにそれヤバっ……♡
早く行こ……♡